

平成29年度事業報告

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

1. 会議の開催

理事会	5回 (書面による臨時理事会3回)
評議員会	3回 (書面による臨時評議員会2回)
企画運営委員会	5回
研究助成金選考委員会	1回

2. 平成29年度各事業の状況報告

(1) 研究／調査／公表／学术交流／会報発行 (1号事業)

肝炎・肝癌に関する研究の企画、統括、解析、公表

① 肝炎肝癌に関する専門研究 (論文2編発表)

- 急性増悪による肝不全に対する G-CSF (顆粒球コロニー刺激因子) 療法の可能性: 肝障害の制御と生存率の向上 (著者 研究主幹アクバル シェイクモハマドファズレ)
- バングラデシュ肝硬変患者における門脈圧測定: child 分類、静脈瘤形態・出血との関係 (著者 研究主幹 アクバル シェイクモハマドファズレ)

② 第17回アジア肝細胞癌ワークショップ

テーマ 「各国が直面している問題」

“Viral Hepatitis and Liver Diseases in Asia and Africa”

日時 平成29年11月5日 (日)

場所 ホテルオークラ東京 (34名参加)

演者 海外は、バングラデシュ、ブータン、インド、インドネシア、ラオス、マレーシア、モンゴル、ネパール、フィリピン、シンガポール、スリランカ、タイ、トルコの先生を招待、

国内は手稻溪仁会病院消化器病センター 姜 貞憲 先生が講演

③ 「財団だより」の刊行

平成29年度 6号刊行

(2) 研修会 (2号事業)

第1回

テーマ 「HCV 排除にむけて」 (座長 脇田 隆字 先生)
日時 平成29年8月5日 (土) 12:30~16:30
場所 国立感染症研究所戸山庁舎共用第一会議室 (29名参加)

第2回

テーマ 「HEVの感染実態と研究の最新情報」 (座長 岡本 宏明 先生)
日時 平成30年2月24日 (土) 13:00~17:00
場所 宮川庚子記念研究財団 会議室 (29名参加)

(3) 講演会 (3号事業)

1) 第22回肝臓病医療講演会

テーマ 「B型およびC型肝炎から肝臓にならないための方策」
日時 平成29年9月18日 (日)
場所 渋谷・長井記念ホール (120名参加)
演者 熊田 博光 先生

2) 小規模な相談会を含めた講演会を年2回行った。

第1回 「B型肝炎患者が知っておきたいこと」 演者 四柳 宏 先生
第2回 「油断できない脂肪肝、C型肝炎治癒後の療養について」
演者 八橋 弘 先生

(4) 研究助成 (4号事業)

研究助成金選考委員会において、本年度の研究助成者が決定。

■金子 俊 (かねこ しゅん) (東京医科歯科大学 消化器内科)
テーマ: 肝炎ウイルスによる宿主自然免疫応答抑制機構の解明

■長谷川 潔 (はせがわ きよし) (東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科)
テーマ: 肝細胞癌への特異的滞留性を有する新規抗癌剤の開発

(5) アジア諸国研究者の招聘及び調査派遣 (第5号事業)

該当無し

(6) 医学功労者顕彰 (6号事業) (別紙参照)

我国に於けるB型肝炎母児感染防止対策の「生みの親」鳥取大学名誉教授 白木和夫 殿

以上